

English Communication Department (ECD)の先生方



Julian Peters 先生
イギリス出身。セミプロの音楽家としても活躍中。英会話の授業や、ギターミュージッククラブのコーチを担当。



Joshua Dekker 先生
アメリカオレゴン州の姉妹校出身。英会話と家庭科の授業のほか、バスケットボールクラブを担当。



Caitlin Lochner 先生
アメリカ出身。チーム・ティーチングによる音楽の授業のほか、放課後のストーリーテリングクラスを担当。



Ashley Watson 先生
イギリス出身。理科・美術の授業や、放課後のEnglish Expression Class、ギターミュージッククラブを担当。



Elena Nielsen 先生
アメリカのカリフォルニア大学バークレー校出身。英会話の授業のほか、放課後のEnglish Expression Classを担当。



▲ECDが常に校内にいるため、授業で覚えた英語をすぐに「使う」ことが可能。実践的な英語力を養います。

曲
学校紹介

ネイティブ教員によるイマージョン教育で
英語を身近に、自然に話す環境を提供

日常的に英語を使い、話す環境が整っているという瀧野川女子学園中学高等学校。その環境の中心にいるネイティブの先生5名に、グローバル教育の具体的な取り組みを伺いました。

ネイティブ教員が
日常生活に溶け込む環境

さまざまなバックグラウンドをもつネイティブ教員5名が、週5日常駐している瀧野川女子学園。この5名は、English Communication Department (ECD)と呼ばれ、ひとつのチームとして校内の各所で活躍しています。

「私たちは、英語や英会話の授業だけでなく、理科や音楽、美術など、さまざまな授業に参加しています。日本人の先生と一緒にチーム・ティーチングで教えるほか、生徒と一緒に講義を受けたり、グルー

プ活動を行ったりすることもありますね」(Ashley)

「最近では、多くの日本人の先生方も、積極的に英語を使ってくださるようになりました。学校全体に『英語で話そう』という雰囲気があるので、生徒も臆せず英語を話すことができるんです」(Joshua)

ネイティブ教員が、特別な存在としてではなく、生活に溶け込むことで、生徒が日常的に英語に触れる環境をつくり出しています。

3者3様の英会話授業で
英語の多様性に触れる

週に1時間の英会話の授業

「『どう言うんだろう?』と考える、自分の言葉で表現していくこと。こうした自発的な意欲が、英語力の向上につながります」(Caitlin)

語学力と個性を伸ばし
世界で活躍できる人材に

さらに同校は、商品企画コンペティションなどに取り組み『創造性教育』など、生徒の個性を引き出す教育にも力を入れていきます。

「アメリカでは、日常的に『あなたの個性は? 情熱は?』と質問され、自分の強みを積極的にアピールすることが普通です。生徒には、将来グローバル化した就職市場でも、自分の個性や情熱を生かせる

得意の英語を生かす
『グローバル方式』入試
スタート

「英語を生かせる」環境が校内に整ってきたことから、今年度より、帰国生入試とは別枠で『グローバル方式』入試を新設する同校。試験は、「英語コミュニケーション力テスト」「計算力テスト」「面接」で行われ、コミュニケーション力テストの試験官は、ECDの先生方が担当します。得意な英語をもっと伸ばしたいと考えているお子さんは、英語力を存分に生かして試験に挑戦することが可能です。

DATA

瀧野川女子学園
中学高等学校

所在地: 〒114-0016
東京都北区上中里1-27-7
連絡先: ☎03-3910-6315
創立年: 1926年
生徒数: 438名(18クラス)女子校
アクセス: JR京浜東北線「上中里」
駅より徒歩2分・東京メトロ南北線
「西ヶ原」駅より徒歩8分

は、10人程度の少人数グループに分かれて実施。このグループを、Elena先生、Julian先生、Joshua先生の3名が交代で教えます。先生ごとに異なるさまざまな教え方や考え方に触れることにより、生徒は、英語の多様性を学ぶことが可能です。

「習熟度別グループに分けているので、『できない』という恥ずかしさから引っこ込み思案になる心配もありません。アメリカ英語とイギリス英語の両方を学ぶことができるのもよいところ。将来、いろいろな国に出て英語を使う際、とても役立ちます」(Elena)

仕事を手に入れてほしいですね」(Elena)

このように、海外の「当たり前」を、校内でも「当たり前」にしてしまうことで、将来、世界に出て行った際にも物怖じせず、力を発揮できる生徒を育てている同校。入学後の生徒は、目に見えて変化していくといいます。

「入学当初は『英語なんて、できない』と言っていた生徒が、数週間後には『英語でできる!』と自信をつけていく姿を数多く見えました。本校には、どんなタイプのお子さんでも、必ず英語力が伸びる環境が整っています。みなさんも、私たちと一緒に英語を楽しみましょう!」(Julian)